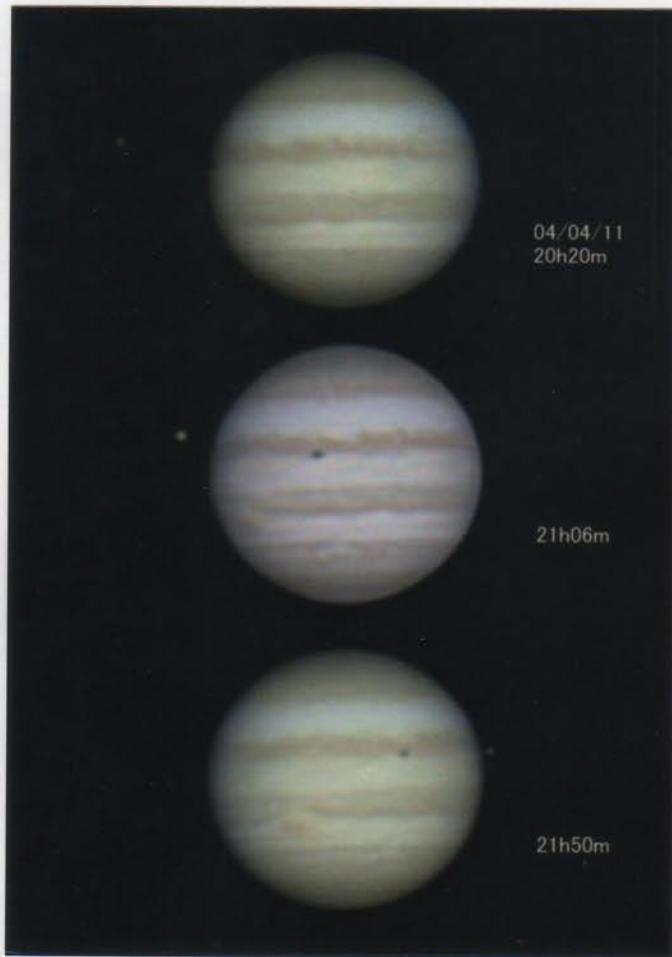


# 星屑

June 04  
No. 351



木星 小林昌樹氏撮影

熊本県民天文台

# 平成16年度 熊本県民天文台通常総会報告

5月9日（日）城南町火の君総合文化センターで、今年度の総会が開かれた。NPO法人に移行してから2年目だが、初年度はわずかに2ヶ月ほどだったためきちんととした総会としては初めてとなる。この日の総会は以下のような日程で行われた。資料は、別紙として同封されているので、ご覧下さい。

10:30 開会

台長挨拶

議長選任

議事

11:20 記念講演

11:55 近況報告・懇談

12:30 閉会

13:30 天文台で懇談会

以下、それぞれについてまとめてみたい。

## 1. 議事

熊本大学天文部代表大谷さんの司会により開会。



続いて艶島台長の挨拶。その後、議長の選任となった。中島氏が議長に選任されたあと、議事へと進んだ。

## （1）事業報告・会計報告・監査報告

別紙資料の各提案事項が艶島台長、小林昌樹氏、元島 威氏より説明・提案された。その後、原案通り承認された。



## （2）役員選任

提案方法について全体に諮った後、台長より提案。その後原案通り承認された。

## （3）事業計画・会計予算案

今年度の事業計画・会計予算案が提案され、討議の上原案通りに可決された。

## （4）定款改正

昨年度のNPO法の改正に伴い、別紙のように定款第4条特定非営利活動の種類に（4）学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動という項を加えるというものだ。

これにより、天文台や会員の天体観測が個人の趣味の分野ではなく、天文台の活動の成果として公表できることになる。

説明の後、原案通りに承認された。

#### (5) 議事録署名人の選任

議事録署名人として、小林寿郎氏と西嶋氏が選任された。

#### (6) その他

有馬氏より会員名簿の配布について提案があり、討議の結果以下のように決まった。

- ・会員名簿を今年度中に作成・配布する。
- ・名簿の項目については以下のようにする。

- ① 掲載項目は氏名・住所・電話番号・E-Mail 等とする。
- ② 氏名は全員掲載する。
- ③ その他の項目については、各会員から掲載の可否を確認の上掲載する。
- ④ 具体的な作業については理事会で検討する。

以上のように、議事はスムーズに進み終了した。

## 2. 記念講演



今年はニート彗星、リニア彗星の接近

が話題だったのだが、さらにブラッドフィールド彗星まで加わり、賑やかな天体ショーとなっている。そこで、今年の記念講演は彗星観測の第一人者である「小林寿郎氏」による、彗星についての説明が行われた。

今回の講演では、それぞれの彗星の発見時の情報やその直後からの観測画像などを示しながら、特徴や見え方の変化、さらに軌道についてなど、詳しい内容だった。特に、熊本県民天文台での観測成果はすばらしいものがあり、その蓄積のすごさに感心させられた。今後の観測の手引きも語られ、観測意欲をかき立てられた。毎月「星屑」に連載されている観測報告だが、生の画像を目にすると一段とよく分かった。

## 3. 近況報告・懇談

全員で記念写真を撮った後、集まって自己紹介・懇談を行った。新入会員の方もおられ、和やかな雰囲気の中の懇談となつた。有馬氏のブラッドフィールド彗星の写真や西嶋氏のデジカメによる写真談義に花が咲いた。特に西嶋氏の「お手軽デジカメ天体写真」には、一同啞然とさせられた。なにせ、手持ちコリメートで月はおろか、火星・土星・木星と次々にゲット。10年前には考えられないような世界に、どよめきが起きていた。



#### 4. 閉会

大谷さんの司会で、無事に終了。ご苦労様でした。



#### 5. 天文台での懇談会

総会終了後は天文台に移動して、昼食と懇談会を行った。昼食は、城南町にもようやくオープンしたファミレスに行く予定だったのだが、あまりの多さに断念。天文台でお弁当を買って食べることになった。なにせ、昼時。お弁当がなかなか揃わず、2時過ぎに食べ始めた。今年のお弁当は「ハンバーグ弁当」だった。



さて、お弁当が終わり近くの会員の間で和やかな懇談が始まった。空気望遠鏡を卒論のテーマに選んだという九州東海大学の学生さんの話や、望遠鏡を自作している最中という崇城大学の先生のお話など、おもしろいお話を次々に飛び出した。

その後、なんと小林昌樹氏による題して「私の天体写真撮影法・・・RegiStaxとビデオカメラの威力」という講座(?)が行われた。昨年の火星大接近で、大ブレイクした動画を使って惑星写真を撮るという手法についての講座だった。RegiStaxというソフトを使って、撮った動画を処理していくのだが、その細かいノウハウはその人それぞれの工夫でしか見つけ出せないものだ。

そこで、今回の講座では小林昌樹氏が昨年からの撮影で蓄積してきたノウハウの数々を披露するということになったのだ。プロジェクターを使って投影しながら、実際に画像を処理していく過程を見せながらの講座は、見ていてはっきりとその威力が分かり、「あー、こうやって処理していたんですか。」というつぶやきが聞こえるほどだった。実際の処理を目にすることで、あのへろへろとしたビデオ映像が、くっきりすっきりの見事な写真へと変身していくその威力を実感できた。

普通の家庭用 DV カメラで、ちょっと取り付け方を工夫すればすばらしい画像を撮ることができるのでには、びっくりさせられる。

このように、まるで普通の天文同好会の例会のような感じで、今回の総会は終了した。このような例会的な集まりも必要なことだと感じた。



総会参加者 25名



## アストロアーツの上山氏来台

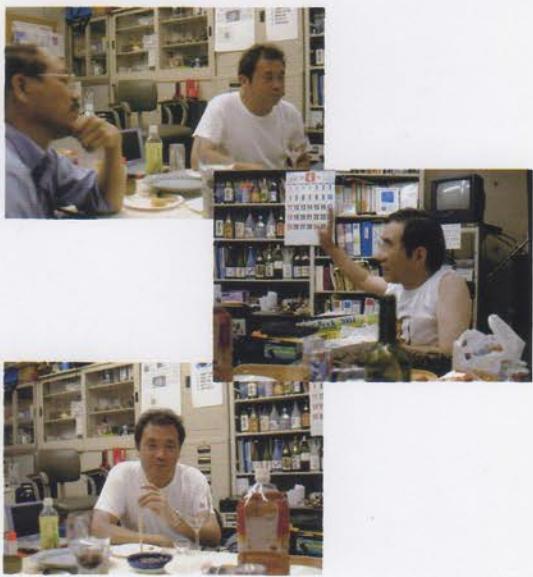
総会前日の8日（土）にアストロアーツの上山氏が来台された。今回の訪問では、アストロアーツで開発されている様々なソフトについての意見交換が主な話題となりました。

さて、午後6時ごろ到着された上山氏と艶島台長、それに私の3人でしばらく談笑したあと、持参の開発中のソフトを実演していただきました。まるで、宇宙の中を自由自在に移動していくようなその感覚は、なかなか感動ものでした。

そうこうしているうちに、小林寿郎さんや熊本大学天文部の学生さんたち（翌日の総会の打ち合わせのために来台）、松本さん、中尾さん、山田さんご夫妻とたくさんの人たちが集まり、賑やかな会となっていました。その後お酒も入り、遅くまで（大変遅くまで）話は尽きませ

んでした。

上山氏は明け方天文台を後にされました。大変お疲れ様でした。



# 携帯で天体写真！？

熊本大学 天文部

デジカメによる天体撮影も珍しいものでは無くなっていますが、最近では携帯電話にもカメラが普通に装備されるようになり、その性能も一昔前のデジカメを凌ぐようなものが登場しています。お手軽さではデジカメ以上！ということで、先日(4/24)、天文台で携帯を使った天体写真撮影にチャレンジしてみました。



## ★ 木星

撮影者：大庭

機種：docomo P252i

コメント：この程度のカメラでも衛星まで撮れることに驚きました。もっと性能のいいので撮りたいです。



## ★ 月

撮影者：藏本

機種：Vodafone V401SH

コメント：思ったよりよかったです。もう少し綺麗にとれたらよかったですなあ。



## 月

撮影者：大和

機種：Docomo SH505iS

コメント：こないだの月食良かったですね、月を見て大猿になる気持ちも理解ります。離れていても同じものを見ている、宙は地球全てを結ぶ絆のようなものだと思います。



月

撮影者：井手

機種：docomo P251iS

コメント：今回初めて天体を撮影しました。他の人達がうまく撮っていたのを見て、私も撮れるだろうと甘く見ていました。いざ撮るとなると、レンズを合わせることすら難しくて、あんまり良い写真は撮れませんでした。今度撮影するときはもっと工夫して綺麗な夜空を写真にあさめたいです。



★ 月（左）、木星（右）

撮影者：松尾

機種：docomo SH251is

コメント：望遠鏡で月や星を見たのは初めてだったのでとても感動しました。写真も初めてで、しかも携帯でも撮れることに驚きました。



月

撮影者：川島

機種：au の A5401CA II

コメント：手軽に携帯電話で撮影でき、天体写真を撮った充実感がありました。またやってみたいです。

2年生の尾崎さんのコメント（残念ながら写真は無し）：何回か天文台に行きましたが、自分が行くときはいつも全体が曇っていて、いつも星を見ずに帰っていました。今回は快晴で、申し分なくきれいな星空でした。実際に大きな望遠鏡をのぞいて、土星、木星を見たのは初めてでした。土星の輪も、木星の縞もきれいに見えて本当に感動しました。写真に収められなかったのが残念です。つくづくデジカメが欲しいものだと思いました。

携帯での天体写真撮影は機種によって向き不向きがあるようですが、工夫すればデジカメで撮った画像にも劣らないものが撮れるのでは？というものもありました。月や惑星をお客さんに携帯で撮影してもらってそのままお土産に、ということもできそうですね！

## 4月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 12日/13日=92.3% 一般来台者数 30名 会員来台 85名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
2日 (金)	晴れ	2家族 計8人	小林J、西嶋	金、火、土、木、各惑星、月、M42、シリウス、春の大曲線、冬の三角 天気良好なれど月でかし。(小林J)
3日 (土)	曇		松本	今日は花見がピーク(見頃)なので天気良くても誰も来台しないのでは…と思いつつ予想的申し、しかも天文台付近危ない輩もチラホラ…。不審な車両や拳動不審な若者達も入れ替わり立ち替わり…。危険危険。J氏来ないかな～！！この際誰でもいいから～！(松本)
4日 (日)	晴	4人家族+ 1名=5名	艶島、小林M	金星、火星、土星、木星、月 1人は一眼レフカメラを持参。撮影したいとの希望だった。一般公開中なので、コリメート撮影してもらおうとしたが、うまく写野に入らず断念。「デジカメの方が楽ですよ！」と声をかけた。そしたら家族連れの方が携帯デジタルを取り出し撮影に挑戦。なんと、簡単に写ること！一眼レフの方は大変残念そうにしていました。次回はデジカメ持参でこられるそうです。(Tsu) 固定資産税の減免決定通知(城南町役場税務課から)
9日 (金)	快晴	0	西嶋、立川、 松本	こーんなにいい天気なのに誰も来ない！！ ブンブン！！と9時過ぎに帰ろうとしたら立川さんが来た。木星見てたら松本さんが…。とーってもきれいな金星、M42、土星、木星(西嶋)
10日 (土)	くもり	なし		Talk About 総会について 5/9 10:00 開始 火の君文化センター 通常総会、議題はWebへ 小林J氏による公演、近況報告会… 艶島、小林J、小林M、中島、西嶋、中尾の、鹿釜、熊大天文部多数(約15名)(西嶋)
11日 (土)	晴/曇	0名	艶島、小林マ	金星、土星、木星 昼間曇っていたせいか来台者なし。惑星をビデオ&WebCamで撮影。(小林マ)
14日 (水)	はれ	2人	TOMMY	木星、土星、スピカ、M13、M104 お客様つれて来ました(中尾ヒ)

16日 (金)	晴	1人	松野、西嶋、 松本	金星、土星、木星、M42+ミザール シンチレーション悪し、星空は美しいが画像 ゆーらゆら。9時すぎて帰ろうとしたらお客様。 道に迷って遅くなってしまったとのこと。 惑星+ミザールを楽しんでもらった。と っても感激されて帰られました！！ 富永さんケータイで惑星撮影！！(西嶋)
17日 (土)	晴/ くもり	2人+1人	中尾の、中島、 Tsu	金星、土星、木星。雲が流れる中の…。(中 島)
22日 (木)	晴	NHK2名	Tsu	NHK「連休のすごしかた」の番組用取材。月、 金星、土星、木星、その他 (Tsu) →26日放送だそうです
23日 (金)	うすぐ もり (風！)	0人	小林J、松野、 松本、西嶋	月と金星が接近して美しい！！問い合わせ のTel2件「月の近くにある明るいのは何で ですか！！」 うすぐもりで風強し。(西嶋)
24日 (土)	晴	家族1組 (3名) 学生さん 約10名	中島、松本、 鹿釜、中尾 小林J、西嶋	金星、月、土星、木星 携帯のカメラにて撮影に挑戦。以外に皆さん けっこう真剣に撮影しもりあがっていました。 ※バーベキュー場にて不審者多数暴れてい た。(松本)
25日 (日)	快晴	家族1組 (3名)	艶島、高田 小林M	金星、月、火星、土星、シリウス、木星 山田夫妻 艶島：金星ビデオ撮影 小林M：木星、月ビデオ撮影 小林J
28日 (火)	晴	学生さん 約10名	小林J、松本、 鹿釜、Tsu	携帯での撮影が流行っているような…。連休 は学生さん特に1年生は実家に帰省する人 多いそうです。(松本)
29日 (木)	晴	3人家族	Tsu	運営日ではないが、お天気は良いし「公園に て天文台の前で待っている。期待してき た！」というので特別公開。 金星、月、木星、土星、シリウス、ベテルギ ウス。 驚きの声をあげて喜んでくれるものだから、 特別公開して良かった！募金も。お礼に写真 を2枚あげました。(Tsu)
30日 (金)	どん曇	0人	松野、西嶋	一応連休入りで来てみましたが、やっぱりお 天気には勝てませんね。(西嶋)

皆既月食は楽しんで頂けましたか。最後の最後まで、雲が意地悪していましたが、私達は頑張って天文台で観望していました。皆既中の赤い月が、薄明の空の中、西の山にゆっくり沈んでいく姿は見事でしたよ。みなさんのところでは如何でしたか。次は彗星と、金星の太陽面通過です。でも、太陽をそのまま見ると、大変危険ですので、充分注意して、観察して下さいね。次も晴れるといいな～。

## ★ 6月の天文現象＆行事★

- 2日（水） さそり座δ星の星食（19:18 沖縄でのみ見られる）
- 3日（木） 満月（13:20）月の距離が最近(本年最近357240km)
- 4日（金） 木星が東矩（05:56 -2.0等 視直径36.5")
- 5日（土） フィールドミュージアムへ飛び出そう！（熊本県主催の行事）  
第1回「天翔る彗星」 19:30 天文台にて開会
- 8日（火） 金星の太陽面通過（第一接触は14:11.1 第二接触14:30.3）  
(経過中央は17:13) 金星が内合（17:58）
- 10日（木） 下弦（05:02） 入梅（22:42）
- 11日（金） はくちょう座χが極大（周期408日 3.3～14.2等）
- 12日（土） トークアバウト(天文台にて 20:00～ )
- 18日（金） 新月（05:27） 月の距離が最遠(本年最遠406577km)
- 21日（日） 夏至(げし…北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる)
- 23日（火） いて座RRが極大（周期335日 5.4～14.0等）
- 26日（土） 上弦（04:08）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2004年6月号 通巻351号  
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226  
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台  
TEL 0964-28-6060  
振替口座 01700-5-105697  
NPO熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作  
ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>